

## 連携機関ご紹介コーナー

### 医療法人社団 平岡医院

理事長 **平岡 敬生** Toshio Hiraoka (安芸高田市医師会 理事)

昭和51年3月  
広島大学医学部医学科卒業  
広島大学附属病院 第2外科、広島鉄道病院、放射線影響研究所[米国Wisconsin大学留学(2年)]、土谷総合病院、河石記念病院

平成11年10月  
開業

#### 趣味・健康法

- ゴルフ(ハンディ10)
- テニス(スクールに通っている 週2回)

身体を動かしていないと動かなくなる。体力の維持のためにやっています。筋肉の疲労回復のためにストレッチもやっている。



### 毎日の診療で大切にされていることは何ですか

体調を崩したり、痛みや発熱など様々な訴えをよく聞いて、検査や治療方針を十分に説明することを心がけています。患者様が症状や病気の理解が難しかったり、誤解があるときには家族と一緒に説明させていただきます。



### 自院のやりがいは何ですか

患者様の訴えや症状が軽快したり、治った時の喜びや安堵感を共感できたとき、心から「よかった」と思うこと。癌や慢性疾患などの不治の病に患者様・家族と一緒に頑張って頑張ること。また、職員が一つになって、医療・介護にあたることのできることに。

### これからの地域医療に思うこと

多職種の専門家や地域隣人、あるいは行政が協力して、それぞれの役目を果たすことが必要。常に地域医療介護を受ける側を優先します。

### JA吉田総合病院に望むこと

地域の中核病院として、また、後方支援病院として、開業医や介護施設と深い連携を取って、地域医療の一端を担ってほしいと思います。



#### 医療法人社団 平岡医院

住 所 安芸高田市甲田町高田原1043  
開 院 平成11年10月  
標榜科 外科・整形外科・リハビリテーション科・消化器科・胃腸科

## INFORMATION お知らせ

### 平成28年度 安芸高田市在宅医療・介護連携推進事業

第2回 市民公開講座 **最期まで“笑顔”で生き抜く**  
～ともに暮らそう 住み慣れたこのまちで～

平成28年10月22日[土] 入場無料 手話通訳  
[開場] 12:30 [開演] 13:15~16:00 ※事前の申し込みは必要ありません。

クリスタルアージュ 大ホール(安芸高田市民文化センター)  
〒731-0501 安芸高田市吉田町吉田761

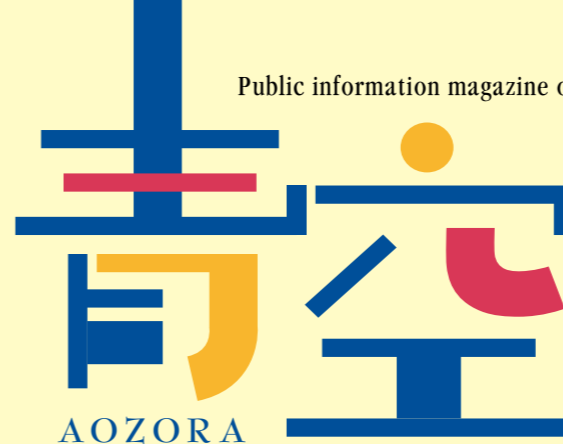


#### 特別講演

「**平穏死**」穏やかな最期を迎える為に

石飛 幸三 氏  
世田谷区立特別養護老人ホーム 芦花ホーム 医師

- |      |                                 |                  |
|------|---------------------------------|------------------|
| 講演 1 | 膝の痛み<br>～治療を受けて、明るい気持ちで暮らしましょう～ | 整形外科部長<br>本山 満 氏 |
| 講演 2 | 安芸高田市における<br>吉田総合病院内科の肝胆膵疾患診療   | 内科部長<br>石飛 朋和 氏  |



やさしい心で  
良質な医療を。

秋号

vol.51

## JA吉田総合病院

発行/広島県厚生農業協同組合連合会 吉田総合病院  
〒731-0595 広島県安芸高田市吉田町吉田3666  
Tel.0826-42-0636 Fax.0826-47-0007  
2016年(平成28年)10月発行  
http://yoshida-gene-hospi.jp/

Facebookを開きました



### 部署紹介

## 医事課のお仕事

医事課長  
松村 英昭



医事課は正面玄関を入ってすぐ右にあり、主に患者様の「受付」や「医療費の計算」「入院案内」を行っている部署です。現在はスタッフ19名で業務を行っています。支払窓口はJA広島北部様にご協力いただいています。



### 受付業務

初診の方、しばらく来院の無い方の受付を行っています。再診の方は「再来受付機」をご利用いただけます。また、入院案内をはじめとしたお問合わせ等に対応しています。

### 医療費の計算業務

- 当院では、入院が1日平均290人、外来が1日平均580人の来院があり医事課で医療費の計算を行っています。土日祝日・時間外も事務当直が対応しており、24時間お支払可能です。また、クレジット、デビットカードにも対応していますのでご利用ください。
- 今年度は厚生労働省による診療報酬改定がありました。地域包括ケアシ

ステムの推進に向けて、入院・外来ともに大きく変更されました。特に、「治す医療」から「支える医療」への転換として在宅への「退院支援」や、2025年には700万人を超える推計されている「認知症への対策」に重点が置かれています。当院でも医師・看護師だけではなく薬剤師・リハビリ・MSW等の様々な職種で連携して、住民の皆様が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最期まで続けることができるよう取り組みを行っています。

### DPC

当院は平成26年4月よりDPC対象病院となりました。DPCとは一般病棟での医療費の計算方で、簡単に言うと「病名」によって医療費が決定するものです。カルテを基に診療情報管理士が確認作業を行っており、正確な計算に努めています。また、当院には一般病棟(111床)、地域包括ケア病棟(50床)、療養病棟(46床)、精神病棟(120床)があります。早期に治療を必要とする方を受け入れる病棟、在宅復帰するために積極的にリハビリを行う病棟、病状が落ち着いていたが、継続して経過観察が必要

な方の病棟、精神疾患を専門に治療を行う病棟と1つの病院の中で、機能が分かれた病棟が連携して患者様の治療に携わっています。それぞれ病棟で医療費の計算方法も違ってきます。

### 外来カルテの搬送業務

当院はまだ電子カルテを導入していないため、課員3名が外来カルテの搬送を行っています。カルテの保管・管理は入院カルテも含めて「診療情報管理科」で専任の診療情報管理士が行っています。



### システム管理業務

患者様がスムーズに受診していただくために、「医事会計システム」や検査の「オーダリングシステム」等の院内各種システムの管理を行っています。以上のように医事課の仕事は多岐にわたりますが、最初と最後に患者様と接する部署ですので、気持ちの良い対応を心掛けると共に、これからも専門性を高めていきたいと思っています。

#### 基本理念

1. 私たちは何人にも平等に医療を提供します。
2. 私たちは地域の基幹病院として、最良の医療を提供します。
3. 私たちは納得と同意のもとに信頼される医療を提供します。

#### 基本方針

1. やさしい心で安全・良質な医療・保健・福祉サービスを提供します。
2. 医療を受ける人びとの人格、権利を尊重し、全ての人に貢献します。
3. 生涯学習の精神を保ち、知識と技術の習得に努めるとともに、医療の質向上に尽くします。
4. 努力と強調で健全経営に努め、明るい職場をつくります。
5. 病院の公共性を重んじ、事業を通じて地域に尽くすとともに、法規を遵守します。

平成28年度 安芸高田市在宅医療・介護連携推進事業

## 第1回 多職種合同スキルアップ研修会



テーマ「食べることは、生きること! Part3」



テーマを「食べることは、生きること!Part3」として、昨年度から継続して生きていくための基本である「食べること」について、安芸高田市の医療・福祉・介護に従事されている58名の方にご参加いただき開催しました。まず、吉村歯科医院院長 吉村直規先生による「口腔ケアと歯周病～地域における在宅歯科医療の推進と連携に向けて～」と題して、歯周病予防が生活習慣病予防につながることを、歯医者さんに行けない人のために在宅歯科診療を行う安芸高田市歯科医師

会在宅歯科医療連携室を立ち上げ、歯科医師会として「One For All, All For One」の精神の基、協力して対応していることの講演がありました。また、講演2として当院の言語聴覚士 隅田勲恵さんの「摂食嚥下を改善するシーティングについて」と題して、物を飲み込むこと、飲み込む時の姿勢について、劇団☆安芸高田による実演を交えながら判りやすく説明していただきました。また、入院患者様に実際に提供しているお茶ゼリーを試食し、簡単に飲み込め水分補給できることを確認しました。

参加者からは、知識の幅を広げてこれからの業務に役立つとの意見や、今後も在宅復帰に向けての問題点など、多職種からの考えを聞きたいとの意見が多くありました。



## 職場体験学習を実施しました

安芸高田市立吉田中学校2年生の職場体験に6名の生徒さんが参加されました。



平成28年7月11日(月)～15日(金)の5日間で職場体験に6名の応募がありました。

職場体験前には、病院担当者との電話連絡・打合せから始まり、初日には放射線科等の各部署を緊張した面持ちで回り、説明を受け熱心にメモを取っていました。



2日目以降は、老人保健施設のぞみと療養病棟での業務の見学、患者・入所者様とのふれあい・環境整備・レクレーション等を体験しました。職場体験後の感想として「1人では生きていけないと実感した」、「人のためになる仕事の楽しさを感じた。将来はリハビリ関係の仕事につきたい」、「コミュニケーションの大切さを教えていただき、車椅子の方と話をする時は目の高さを合わせる、知らない人にも自分から挨拶をすることの大切さを学んだ」等の意見がありました。

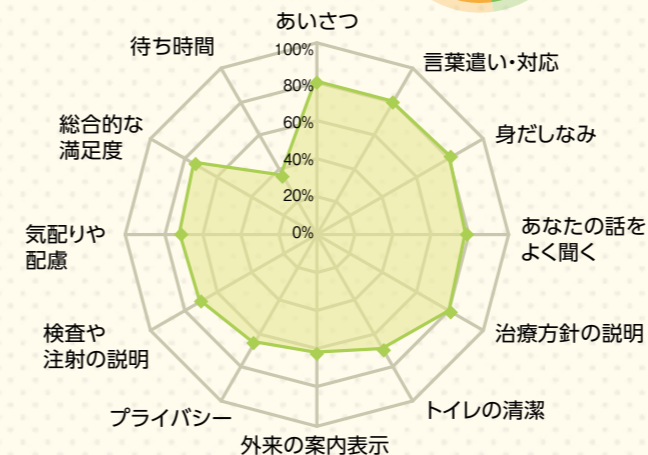
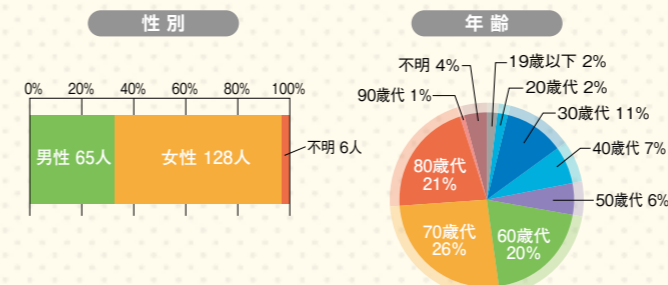
参加された生徒さん達も自分の将来について、夢を持って現実的に考えられる時間になったようです。

## 平成28年度 患者様満足度調査



当院では毎年1回、外来患者様と入院患者様を対象に満足度調査を実施しております。今回も多数の患者様にご協力いただきました。ありがとうございました。今後も業務の改善と患者サービス向上に努めて参りますので、お気づきの点がございましたら院内のご意見箱へお願いいたします。

外来 【実施日】平成28年6月20・22・24日 【実施数】199名



入院 【実施日】平成28年6月中 【実施数】67名

